

九州工業大学基金のご報告

学長挨拶



本学では、100周年記念事業を継承する形で、学生の修学支援や課外活動支援、また留学生支援など、各種の支援事業に取り組むべく、平成28年11月から「九州工業大学基金」を立ち上げました。平成29年度は、9,830,949円（個人222名、企業3社、5団体）ものご浄財を賜り、下記のとおり、学生サークルへの支援、留学生交流事業（留学生歓迎会、国際友好の夕べ、留学生会活動支援）、留学生奨学金、博士後期課程社会人支援、授業料支援に活用いたしました。

皆様方からの温かいご支援に、あらためて心より厚く御礼申し上げます。

資源のない我が国にとって人材こそが宝です。この人材を育成するのが大学の使命です。昨今、国立大学を取り巻く環境は厳しく、国からの予算も削減されていますが、日々、経営努力を怠らず、今後も質の高い教育、卓越した研究活動に取り組んで参ります。

つきましては、世界で通用する高度技術者育成のために、各種の支援をはじめ、学生には、自ら学び自ら考える研鑽の機会を与えていきたいと、立ち上げました「九州工業大学基金」にご理解、ご賛同いただき、引き続きご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

国立大学法人 九州工業大学 学長

尾家祐二

平成29年度 収支状況

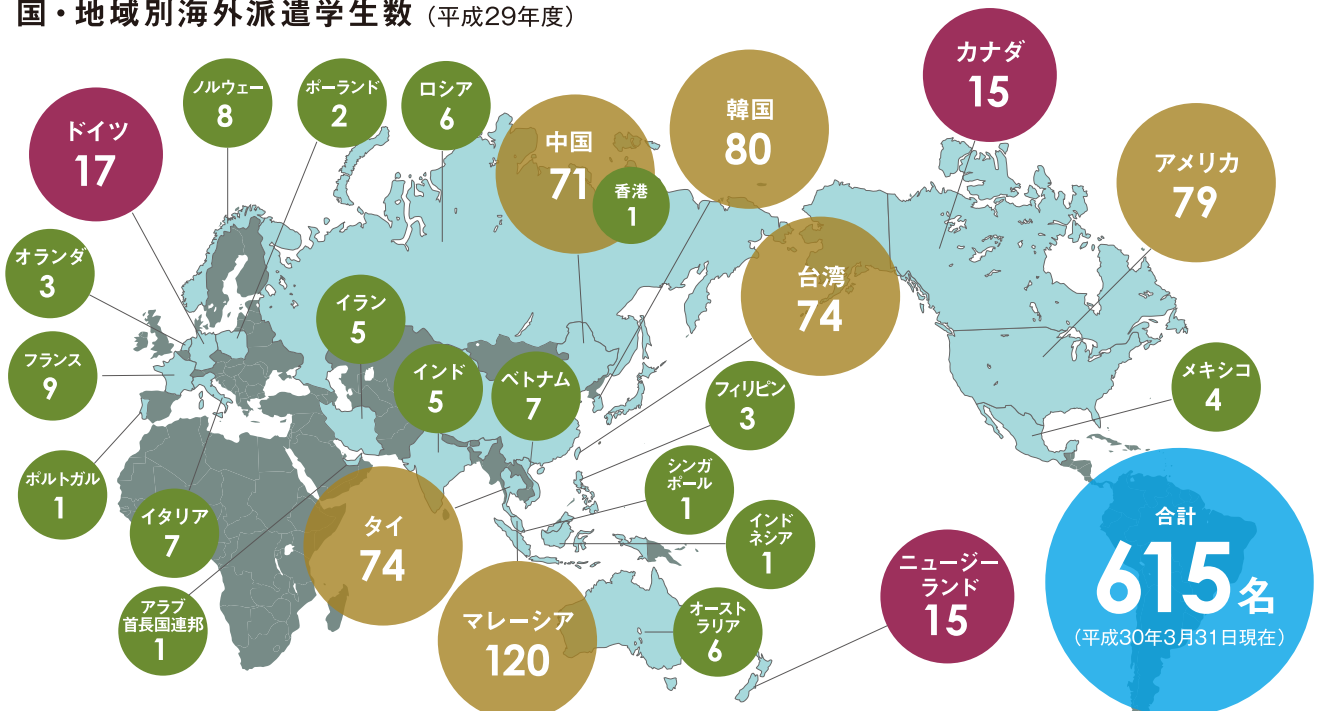
(単位：円)

収 入		支 出	
一般資金		一般資金	
前年度からの繰越	224,878,832	学生サークルへの支援	50,000
九州工業大学外国人留学生等後援会からの繰入	3,742,949	留学生交流事業	572,598
一般資金	3,341,000	留学生奨学金	6,570,000
一般資金（留学生交流事業限定）	427,000	博士後期課程社会人支援	282,000
		事務運営費（ホームページ、パンフレット等）	373,775
寄附金額計	7,510,949	事業計	7,848,373
小 計	232,389,781	次年度への繰越	224,541,408
特定資金		特定資金	
前年度からの繰越	1,729,100	授業料支援	267,900
修学支援事業	2,320,000	事業計	267,900
寄附金額計	2,320,000	次年度への繰越	3,781,200
小 計	4,049,100	合計	236,438,881
合 計	236,438,881		

学生海外派遣支援

本学では、グローバル化した社会の中で高い知識と技術力を発揮できるエンジニアを養成するため、専門分野の学習や研究活動を行うプログラム、海外で実施される競技会へ参加するものなど、様々な海外派遣プログラムを実施し、継続して支援しております。その結果、学生の海外派遣数は年々増加し、平成29年度には615名もの学生を下記の国・地域へ派遣することに繋がりました。

✈ 国・地域別海外派遣学生数（平成29年度）



感謝のことば

▶ 留学生支援

元戸畑留学生会会長
大学院工学府 工学専攻 博士後期課程2年
BENJAMIN BONSU (ベンジャミン ボンス)

昨年、私は平成29年度九州工業大学基金による留学生奨学金を受給しました。九州工業大学基金の支援に深い感謝の意を表します。迅速かつ寛大に奨学金の受給を決定していただき、とても感銘を受けました。

ガーナという途上国出身の私にとって、博士後期課程に在籍し、日本で生活することは、生活費の面からも非常に厳しいものです。しかし奨学金により支援していただけたことで、安心して生活ができ、問題なく研究に打ち込むことができました。大変嬉しく、感謝しております。

最後に改めて、日本での生活や研究目的達成を可能にしてくれたこの奨学金にお礼申し上げます。



▶ 博士後期課程社会人支援

大学院情報工学府 情報工学専攻 博士後期課程2年
前田 洋征

平成29年度社会人学生奨学事業に採用していただき深く感謝申し上げます。

私は、九州産業大学大学院情報科学研究科を修了後、同大学で助手として勤務しておりました。助手として研究活動や学生の教育業務を経験し将来的にも研究者として働きたいと考えようになりました。そこで、博士号を取得することを決意し、平成29年4月に九州工業大学大学院情報工学府に入学しました。

現在は田中和明研究室に所属し、組み込み開発向け言語であるmrubyのハードウェア化に関する研究を行っています。mrubyは、開発効率の高いRuby言語を組み込み開発できるように最適化したプログラミング言語です。短いプログラム行数で記述でき可読性が高い特徴があるため、迅速に組み込み開発を行うことが可能です。私は、このmrubyの内部処理をFPGA（書き換え可能な集積回路）によってハードウェアで処理させ、処理速度を高速化する研究を進めています。

奨学事業に採用していただいたおかげで経済的な負担が軽減され、より多くの時間を研究活動に専念することができています。奨学事業にご支援していただいたことを忘れずに研究活動を続け、必ず博士号を取得できるように努力していく所存です。改めて、本奨学事業にご支援をいただいております、九州工業大学のOBや企業の方々へ、心から深く感謝申し上げます。



▶ 学生サークルへの支援

KIT-ロボコン部長
工学部機械知能工学科2年
松井 祐喜

私たちのサークルは活動を始めてまだ1年ほどしか経過しておらず、部費だけでなく、NHK学生ロボコンの審査を通過するためのロボット製作のノウハウもほとんどありません。

今回、寄附者の方には支援金だけでなく、私たちにロボット製作のアドバイスもしていただきました。アドバイスのおかげで新たなロボット製作のアイデアも生まれました。そのアイデアを実現させるために必要な材料などを支援金で購入することができ、より一層楽しく活動を行うことができるようになりました。

今回、ご支援していただき、部員一同、心より感謝申し上げます。



留学生交流事業への支援

九州工業大学基金では、本学留学生のため様々な活動を支援しています。平成29年度は下記のとおり支援を行いました。

▶ 留学生歓送迎会

▶ 中古自転車配布支援(運搬)

▶ 国際友好の夕べ

▶ 留学生会活動支援

国際友好の夕べ

毎年12月に、留学生や外国人研究者の学業・生活支援において様々なご支援をいただいている団体や個人ボランティアの方々をお招きして、交流を深めていただくことを目的とした「九州工業大学国際友好の夕べ」を開催しています。平成29年度は12月8日(木)に戸畑キャンパス生協食堂にて開催し、支援者や3キャンパスの留学生及び研究者など学内外から210名を超える参加者がありました。

今年は民族衣装に身を包んだ留学生が司会を務め、各キャンパスを代表して4名の留学生が歌や演奏、母国の紹介などを披露しました。会場はそのパフォーマンスや歓談で大いに盛り上がりしました。



留学生会活動支援 ～茶道体験報告～

留学生は日本の文化にとっても興味を持っています。しかし、茶道はどこで見ることができるのか、体験することができるのか、わかりません。情報工学部には茶道部があり、数年前から留学生へ茶道体験の機会を与えてくださっています。

まずは和室での立ち居振る舞い、(襖の開け方、閉め方、座り方、立ち方等)、茶道の意味等を教えていただきます。その後、お菓子の取り方、あいさつ、抹茶の飲み方を学びます。「お先に」「ご相伴いたします」「ちょうだいいたします」などの言葉も知ることができました。そして、茶道部の学生さんの協力のもと、抹茶を自分でたてます。自分でたてたお茶は格別においしいです。

夏は、浴衣の着付けをし、学内を歩く機会もいただきました。

この茶道体験で、茶道部の日本人学生と交流ができ、留学生にとってはとても貴重な体験をすることができています。引き続き、留学生がこのような体験ができることを望みます。

情報工学府博士後期課程(平成30年3月修了)

NALDY NIRMANTO TJONDRONEGORO

(ナルディ ニルマント チョンドロネゴロ) インドネシア出身



留学生会活動支援 ～留学生会見学旅行報告～

留学生会最後の活動として、大学からの援助を得て、留学生からの要望が多かった元乃隅稲成神社と角島へ日帰り旅行をしました。23名の留学生が参加し、様々な日本文化を身近に感じることができました。

まず訪れた元乃隅稲成神社で、私をはじめ参加者の目を奪ったのは、次々と並んだ赤い鳥居でした。ひとつひとつはシンプルで美しく、重ね合わせることで道を作り、崇拝する神々の威厳を感じさせるものでした。そこで出会った日本人が、多くの神社が「稻荷」と表記する中、数少ない「稲成」と表記する神社であることを教えてくれました。そのことが私の心に響いて、その場所へ行ったことが特別な行いを成し遂げたような気持ちになりました。

次に訪れた角島では、海と関わり深い日本の町を見て、小さな島国で、いかに橋が人々や地域を結んでいるかをよく理解することができました。

工学府博士前期課程2年

MARCOS HERNANDEZ HERRERA

(マルコス ヘルナンデス ヘレラ) コスタリカ出身



ご寄附をいただいた皆様 《芳名録》 (平成29年4月～平成30年3月末)

ここに、ご寄附いただいた皆様のご芳名を掲載させていただき、心より感謝の意を表します。

(氏名のご公表を希望されない方は、匿名にて表示しております。)

個人の方

青木 文子様	川南 照様	鶴田 隆治様	細野 恵久様
秋山 芳一様	河野 文隆様	出口 博之様	本田 逸夫様
阿部 禎辰様	蔵本 正彦様	徳田 克也様	馬 廷麗様
荒井 恭子様	桑原 伸夫様	徳丸 雅夫様	増田 博文様
飯田 法幸様	古賀 稔様	徳元 秀雄様	榎本 弘信様
池田 利夫様	後藤 厚様	長岡 秀光様	松浦 文明様
諫山 日吉様	後藤 英文様	中嶋 義明様	松田 昭信様
石川 眞澄様	税田 文三様	中島 喜満様	松永 守央様
石橋 一郎様	齋藤 武美様	永松 正博様	嶺 勝敏様
磯 泰行様	坂本 寛様	中村 和臣様	宮崎 達三郎様
市来 知幸様	柴田 明弘様	中村 公規様	宮原 安德様
井手 利廣様	柴田 智広様	中村 晴美様	宮松 ひろみ様
伊藤 榮志様	清水 昭様	中村 秀雄様	牟田 信次様
井上 淳司様	清水 民雄様	長山 暁子様	村田 光司様
今林 頼信様	章 宏様	中山 貴明様	村津 忠久様
入澤 捷史様	瀬川 越夫様	賛田 寛様	森崎 文信様
尾家 祐二様	瀬戸 哲様	西尾 一政様	八木 律過様
大田 真彦様	芹川 聖一様	西野 和典様	安永 卓生様
大鶴 英嗣様	高木 相様	納富 啓様	矢嶋 虎夫様
岡本 卓様	高瀬 哲郎様	野島 寛治様	山口 富子様
岡本 正也様	高瀬 康様	野田 尚昭様	山口 政仁様
小川 健夫様	高橋 清様	延山 英沢様	山崎 澄男様
小川 久雄様	高原 正雄様	馬場 辰夫様	山出 崇様
小代 純土様	武内 紀陽様	林田 晋一郎様	用正 拓人様
小田部 莊司様	竹中 義晴様	早瀬 修二様	吉井 祥子様
尾仲 武基様	多田 秀敏様	東野 充成様	吉田 隆一様
小野 聡様	辰巳 博之様	匹田 政幸様	吉田 秀保様
表 貴様	田中 誠次様	引地 末敏様	吉田 眞言様
温 暁青様	田中 博様	久野 幹司様	吉田 保恵様
梶原 誠司様	田淵 信太郎様	日高 顕雄様	米本 浩一様
川上 幸雄様	田村 敦子様	平井 隆二様	渡邊 浩司様
川口 尚人様	田村 裕民様	平川 信様	匿名の方 92名様
川崎 眞子様	恒松 隆様	許 宗焘様	

企業・団体の方

北九州ソントクラブ 様
北九州日本語ボランティアの会 様
九州工業大学外国人留学生等後援会 様
キ32一同 様
有限会社小林クレーン興業 様
株式会社ジェーシーエム 様
株式会社タマディック 様
戸畑活性化協議会 様

寄附者の方からのメッセージ

柴田 明弘 様

母校には、大学経営において先駆的事業が多数ありますが、それらの先駆性や実績をもっと積極的に広く広報して欲しいと思います。それをすれば、全国的にもっと大学の知名度も上がり、全国から九州工大を目指す学生が増え、母校が益々発展すると思います。

中村 公規 様

これからも「技術に堪能なる土君子」の育成に努力ください。実学主義を歓迎します。

榎本 弘信 様

技術者として高い志を持つ学生を育てて下さい。

(掲載は五十音順)

ご浄財は、九州工業大学・明専会「学生プロジェクト」への支援に活用しております。

学生プロジェクトとは、学生が主体的に課題探究に取り組むことによって、解決能力、工学基礎力と共に、コミュニケーション能力及び幅広い教養を身につけ、企業や社会において先導的リーダーシップを発揮することのできる創造的人材の育成を目的としたプロジェクトです。

🔍 学生プロジェクト



<http://www.kyutech.ac.jp/campuslife/project.html>

お問い合わせ先

九州工業大学基金事務局

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1

TEL: 093-884-3004 FAX: 093-884-3015

E-mail: kikin@jimu.kyutech.ac.jp

🔍 九州工業大学基金



<http://www.kyutech.ac.jp/fund/>